

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Peek A Boo網島台		
○保護者評価実施期間	2026年1月5日		～ 2026年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	2026年1月5日		～ 2026年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	月ごとで様々な活動プログラムを組み、5領域に基づいて活動を実施している	<ul style="list-style-type: none"> 毎月全職員で意見を出し合いながらカリキュラム会議を実施している。 5領域に基づいて内容が似通わないように工夫している。 プログラムが固定化されないように、実施済みの活動もレベルアップを目指して取り組んでいる。 	今後も引き続きプログラムが固定化されないように、職員からのアイデアを取り入れながら活動プログラムを設定していきます。また、引き続き子どもたちが「楽しい！」と思える教室作り、保護者様が「安心できる！」と思っていただけるような環境を整えていきます。
2	活動の様子を毎日保護者様へ共有し、連携を図っている	<ul style="list-style-type: none"> 連絡ツール(LINE)を活用して、毎日児童の様子を活動毎で保護者へ細かく報告をしている。 適宜保護者との情報共有を行っている。 個人情報には十分注意し、活動時の様子を写真で収める、保護者へ送信している。 相談事がある際は、連絡ツール(LINE)を使用してもらい、気軽に相談できる体制を整えている。 	活動の様子のみならず、児童の様子を把握し少しでも気になることがあれば保護者様へ共有できるようにしていきます。また保護者様が相談したい時に迅速に対応ができるような体制を引き続き整えていきます。
3	児童の様子を全職員が把握できる環境を整えている	<ul style="list-style-type: none"> 職員間のみ公開をしている連絡チャットツールを使用しながら、欠席児童や保護者からの伝達事項等ミーティング時に確認できなかったことをチャットを通して共有し、全職員が把握できるようにしている 職員研修を充実させ、支援の質を維持できる体制を整えている 	保護者様からの伝達事項や学校からの伝達事項等の細かな内容の共有を今後も連絡チャットツールを使用しながら全職員が把握できるようにしていきます。またシフト上でお休みの先生方も前日の様子を把握できるように記録に残していきながら抜けのない支援を行っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者が参加できるイベントの実施が少ない	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の方が直接児童の様子を見学できる機会が少ないため、保護者参加型のイベントを実施してほしいと声が上がっている 	<ul style="list-style-type: none"> 学校休業日期間や土曜日等を利用して、保護者参加型イベントを実施できるように計画を立てていきたいと思えます。また保護者同士の繋がりをもてるような会も実施できるようにしていきたい。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス Peek A Boo 網島台					公表日	令和8年3月31日	
					利用児童数	22	回収数	22
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	0	0	1		1階・2階の訓練室を使い、プログラムに応じて使用方法を変えながら運営していきます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	1	0	2	活動中のことは見ていませんが、丁寧なフィードバックを見るとよく見てくださっているの適切かと思えます。	人員が不足した場合は、すぐに人員を確保できるように努めてまいります。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	1	0	0		バリアフリー化は現状難しいが、子どもの特性に応じた環境整備を整えていきます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	0	0	0	とても整頓されていて、子どもたちも過ごしやすい環境だと思います。	常に清潔空間を保てるように日々の清掃も引き続き行っています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	1	0	0			
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	0	0	0			
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22	0	0	0			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	0	0	1			
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	0	0	0			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	0	0	0	外遊び・工作・お料理など毎回違うプログラムで子どもも楽しそうです。	引き続き5領域を含めた支援を実施できるようにカリキュラムを設定していきます。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	5	1	7		外出活動を通して地域の子どもたちと交流を行っています。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	0	0	0			
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	0	0	0			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	5	2	4		家族支援の充実を検討し、ペアレントトレーニング等が実施できる職員確保に努めてまいります。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	22	0	0	0	LINEでの写真付の報告は、細かい所も良く共有していただき、安心して預けられます。子どもとの会話をきっかけにもなり、大変ありがたいです。	LINEを使用した情報共有は引き続き行っていきます。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	0	0	0	困った時に助言をいただけることも親として安心感があります。	引き続き定期的な面談を実施し、保護者様がすぐに相談できる環境を整えていきます。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	0	0	0			
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	5	6	8	親参加のイベントをもう少し増やしてほしい	ご意見を踏まえて保護者様が参加できるようなイベントを企画していきます。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	0	0	0		保護者とはLINEWORKSを使用しながらすぐに連絡・相談ができる体制を整えています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22	0	0	0		評価表の集計結果はHPにて記載をしています。またインスタグラムでは、毎日活動内容を発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	0	0	0		引き続き個人情報の取り扱いには十分留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	0	0	0		今年度も車内置き去り防止訓練の実施を行いました。また利用児童全員の訓練実施ができましたので、引き続き訓練を行い、安全な教室運営を行っていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	0	0	0		年2回以上避難訓練週間を設け、実施をしています。引き続き利用児童全員が避難訓練に参加できるように日程を調整していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	0	0	2	今までケガをしたことがないため分からない	事故が発生した際は、お客様の安全を確保した上で、迅速に対応していきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	0	0	0	・毎回行くのを楽しみで安心して過ごせる大好きな場所です。 ・先生たちがとても熱心に丁寧に対応してくれていると思います。 ・子どものペースに合わせて対応してくださり、サードプレスになっっていると思います。	ピーカーブーに来てよかった！ピーカーブーが楽しい！と思える教室運営を今後も行っていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	0	0	0	・年が上がってくると休みがちになりますが、保護者としては安心して通所させられるところです ・とても満足しています ・面白い事を含め、一番楽しい時間のようなです。Peek A Booに行くことで学校に行くモチベーションにもなっています。	お子様たちの意見も聞きながら、笑顔あふれる教室運営を行っていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	0	0	0	いつもありがとうございます。皆様のご協力により安心して楽しく通えています。子どもたちのことを真剣によく考えてくださり、本当にありがとうございます。	暖かいお言葉をたくさんありがとうございます。今後も利用者様、そしてご家族の皆様が安心して通所できる教室運営を行っていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
放課後等デイサービス Peek A Boo網島台		2026年 3月 31日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		1階・2階の訓練室では、活動プログラムによって活動スペースを分けながら支援を行っている	今後も法令を遵守いたします
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		人員が不足してしまう場合は、非常勤職員へ出勤をお願いし、対応を取っている	今後も法令を遵守いたします
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		必要な場面に応じて、視覚補助を用いて提示を行い安全に過ごせる環境を整えている	1階スペースと2階スペースを設けているため、バリアフリー化は難しいが、今後も利用児童に合わせた環境設定、設備の整備を行っていきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の清掃、玩具などのアルコール消毒を行い、清潔な状態を常に保っている	毎日の清掃を行います。また、玩具保管室や倉庫などの整理整頓に務め清潔な状態を保っていきます
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		クールダウンスペースを確保したり、静養室として2階を使用したりしている	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・職員間で児童についての情報共有を行い、目標設定と振り返りを反映している ・毎日のミーティングで情報共有を行い、前日の振り返りや意見交換を行い、療育の質の向上に努めています	今後も継続して毎日のミーティングの実施や利用児童の情報共有を行っていきます
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・年に1回の評価アンケートを実施しています。別途いただいたご意見は都度対応しています ・教室のHPやインスタグラムで公表を行っています	保護者様からの意見を把握し、業務改善に繋がっていきます
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎日のミーティングで職員それぞれの意見や気になることを伝え合いながら、より良い教室作りや支援の質向上に向けている	今後も継続していき、全職員が意見を伝えやすい雰囲気を作っていきます
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		令和7年11月4日に運営指導を行っていただき、複数の指摘箇所を改善した	今後は指摘箇所がないよう、日々の業務管理を丁寧に行っていきます
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修動画視聴や外部研修を積極的に受講できるような環境を整えている	今後も継続して行っていきます
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・支援プログラムは職員間で話し合いの上設定している ・支援プログラムはHPに公表している	今後も継続して行っていきます
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		保護者様とのアセスメントやモニタリングを通して、ニーズを確認し適切に支援計画の作成を行っています	今後も適切な支援計画作成を心がけていきます
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		児発管のみならず、他の職員の知見を反映した多面的支援を設定しています。また、ミーティングを通して職員間で不安点等確認をしながら取り組んでいます	今後も全職員で共通理解を持って支援に励んでいきます
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		サービス担当者会議を実施していきながら、児童に合わせた支援プログラムの策定を行っています	今後も継続して行っていきます
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		日々の活動記録やミーティング等で児童のアセスメントを行い、職員間で共有しています	今後も継続して行っていきます
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		児童ごとに項目別の支援内容を設定し、それに基づいた支援を行っています	今後も継続して行っていきます

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		毎月カリキュラム会議を実施し、全職員からの意見を募りながら次月のプログラムを決定しています	今後も継続して行っています
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・5領域の内容に基づき、プログラム内容が似通わないように計画を行っています ・同じテーマのプログラムについてもレベルアップした内容を実施しています	今後も継続して行っています
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別学習の時間、集団ゲーム、集団制作の時間などどちらも取り入れて毎日療育を実施しています	児童のニーズや状況を確認しながら、引き続き療育を行っています
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・毎日始業時に本日利用予定の児童、活動内容の流れ、活動の担当者、送迎確認を行っています ・保護者からの伝達事項も社内チャットで共有しており、職員室にいない先生も都度確認できるような体制を整えています	今後も継続して行っています
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援の振り返りは日誌を記入し、その日また翌日のサービス提供開始前に職員間で確認・共有を行っています	今後も継続して行っています
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・活動記録を保護者へ共有しています ・カリキュラムの内容等は都度記録に残し、次回レベルアップした内容に繋げていけるようにしています	今後も継続して行っています
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		個別支援計画見直し時にモニタリングを実施しています	今後も継続して定期的なモニタリングを実施し、適切な支援を行えるようにしていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		ガイドラインに沿って基本活動の4つを組み合わせ、多角的な支援を行っています。	今後も継続して実施を行っていきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		お子様の状況によって活動参加を無理強いせず、本人の自己決定に委ねる判断をしています。	今後もお子様の状況を踏まえて継続をしていきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		現在該当児童は在籍していません。	今後参加する場合には、子どもの状況に精通した者が参加していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		お子様の急病等に備えて、協力医療機関との連携体制を整えています。	今後も引き続き、連携して支援を行ってまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・各学校との情報共有は主に保護者様を通して行っています。 ・必要に応じて学校訪問を行い連携を図っています。	引き続き保護者様と連絡を取りながら、職員全員が情報を把握できるようにしていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		情報共有シートをいただきながら、関係機関との連携をとっています。	今後も必要に応じて連携をしていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		現在、該当児童は在籍していませんが、保護者様からの進路相談や情報提供を行っています。	今後も必要に応じて提供をしていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		現在、該当児童がいなかったため実施していませんが、必要が生じたには速やかに連携を図れる体制を整えていきます。	今後も必要に応じて連携をしていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		外出活動などで他事業所のお子様と交流する機会を設けています。	今後も必要に応じて交流を行っていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		・管理者や児童発達支援管理責任者が代表として参加しています。 ・協議会での内容は共有され、児童支援に繋がっています。	地域との連携強化のため、今後も引き続き参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・面談の機会や連絡ツールを活用して、子どもの状況を常時共有しています。 ・毎日の活動記録を通して保護者との関わりを通じ、情報共有に努めています。	よりよい支援を行うことができるよう、引き続き保護者様との情報共有を行っていきます。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		現在、そのような機会は設けていません。		

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		保護者様やお子様のニーズを反映させた支援計画を作成しています。	今後も保護者様やお子様の意向を確認しながら、適切な支援計画の作成を心掛けていきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		・個別面談で説明し、質問の有無を確認しています。 ・保護者様からの質問には誠実に対応しています。	今後も保護者様と連携を行い、適切な支援計画の作成を心がけていきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・都度面談や連絡ツールを用いて保護者様からの相談に適切に対応しています。 ・相談内容は職員間で共有し、支援につなげています。	全職員が保護者様からの相談等に適切に対応できるよう、職員間での情報共有や職員の質の向上を図っていきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		夏休み期間に保護者およびきょうだいを招待した夏祭りを開催し、保護者同士やきょうだい同士が交流できる機会を設けました。	今後も必要に応じて交流の機会を設けていきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・苦情対応について契約時に説明をしています。 ・要望にはできる限り対応できるよう努めております。	苦情をいただいた際には、適切かつ迅速に対応ができるよう努めてまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・毎月通信を発行、配布し、教室の状況について随時共有をしています。 ・Instagramへ活動内容などの毎日投稿を行っています。	今後も継続してまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報書類につきましては、鍵付き書庫にて保管をしています。 ・契約時に個人情報使用同意書について説明し、保護者様に同意をいただいております。	SNSへの投稿時には個人が特定される写真の投稿は控えるなど、今後も個人情報の取扱いに留意し、徹底してまいります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		お子様の特性や発達段階に合わせた配慮、サポートを行っています。	今後も継続してまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		本年度は、保護者向けの行事は実施しましたが、地域住民を対象とした取り組みは行っていません。	今後、ご要望がある場合には必要に応じて実施を検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルの策定を行い、職員間で内容の把握をしています。	職員および保護者へのマニュアルの周知をさらに徹底してまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		定期的に火災・地震を想定した避難訓練の実施をし、非常時の行動について対応を行っています。また、車内置き去り訓練も実施を行っています。	今後も継続してまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		服薬が必要な児童は予め保護者様から情報を得て、職員間で共有を行っています。	今後も継続して情報共有を徹底してまいります。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・契約時にアレルギー調査票の記入をお願いしています。 ・アレルギーに十分留意して、おやつを提供を行っています。	今後も継続してまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画の策定を行い、職員間で内容の把握や緊急時の対応についての研修を行っています。	今後も継続してまいります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画に基づく各種規程については保護者様と共有を行っています。	今後も継続してまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		毎日ヒヤリハットを記録し、危険時の状況とその対応について職員間で共有をしています。	今後も継続していき、安全強化に努めてまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		定期的に職員研修を実施しています。	今後も継続してまいります。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		やむを得ず身体拘束を行うことがないため、記載していません。		